

平成13年11月12日
金沢市大豆田本町甲58
澁谷工業株式会社
076-262-1495

光通信分野で戦略的業務提携

当社は米国の大手ロボットメーカーであるアデプトテクノロジー社(本社:カリフォルニア州サンノゼ)と光通信分野で、包括的な戦略的業務提携の契約を結びました。

近年、ブロードバンド時代の到来と言われておりますが、それに先駆けて光ファイバーによる光通信が急激に市場を拡大しており、北米だけでもその規模は2000年で6000億円と積算されています。昨今の景気後退で一時的に急減速しておりますが、数年後にはこの数倍の規模まで拡大すると言われており、この光通信設備に係る製造装置の市場規模も4000~5000億円になると言われております。当社では光通信市場に必要な各種素子の接合装置などを既に開発販売しておりますが、この分野でのさらなる業容拡大を目指して今回の提携に至ったものであります。

アデプト社は、世界的なロボットメーカーであり、特にビジョンシステムと呼ばれる視覚認識を応用した制御装置の性能に定評があります。当社では1993年にアデプト社と契約を結びロボットの供給を受け始め、主にボトリングプラントで各種ハンドリング装置に応用しております。近年アデプト社も光通信分野に注力しており、光ファイバーの調芯装置やナノレベルの微量位置決め機構“ナノステージ”やこのステージを用いた“ナノセル”と呼ばれるプラットフォームなど、この分野で必要となる要素技術を開発してきております。今回の提携はお互いに光通信分野に注力している当社とアデプト社が、互いの技術を補完することにより、経営資源の効率化とスピーディな事業展開を可能とし、世界初の画期的技術による製品を市場に供給していこうとするものであります。

具体的な提携製品は両社ですでに検討中ではありますが、互いに得意とする分野で研究開発を行い、製品は互いに相手方に供給することとなります。最初の開発ターゲットとしては光通信用LD(半導体レーザー)組立装置であり、来年中頃までに複数機種を市場に投入することを目標として開発を進めます。機種によって価格は異なりますが、1ユニット3000~6000万円で初年度10億円の売上を見込んでおります。当社の販売テリトリーはアジア全域であり、アデプト社のテリトリーはアメリカ、ヨーロッパであります。

また、当社では並行してプロジェクトチーム「PAプロジェクト」を今月1日より発足させ、この業勢を強力に推進して参ります。

以上